JCPTD「うつ病を知る日」講演会

うつを生きる・うつを支える

―多様なうつ病の理解―

専門相談会(16:30―17:30)
うつ病に関する相談をお受けします。
※先着15名(要事前申込)、1人20分

2012年
10月13日(土) 13:30―16:30(開場13:00)
Learning Square新橋 6F大会議室
東京都港区新橋4-21-3 新橋東急ビル6F

講演①
女性のうつとメンタルヘルス
尾崎紀夫(名古屋大学精神医学・親とこどもの心療学分野教授)
座長:佐藤順恒(日本精神神経科診療所協会副会長)

講演②
多様なうつ病の理解
神庭重信(九州大学大学院医学研究院精神病態医学分野教授)
座長:野村総一郎(防衛医科大学校精神科学教授)

特別講演
介護うつをのり越えて
小山明子(女優)
座長:広瀬徹也(神経研究所・晴和病院理事長)

鼎　談
うつを生きる・うつを支える
小山明子、尾崎紀夫、野村総一郎
座長:樋口輝彦(国立精神・神経医療研究センター総長)

うつをこえて
BEYOND THE BLUE

精神疾患に対する偏見・差別を解消するためには適切な啓発活動が重要であり、そのモデルと考えているのがオーストラリアにおける「ビヨンドブルー」グループの国家的な活動である。このグループは表記のタイトルで全国的に様々なうつ病に関する普及啓発を行ってきており、国民のうつ病認識率を高めてきたとの実績を得ている。われわれJCPTDとしても、憂うつなブルーを乗り越えて、うつ病に関する適切な理解と積極的な対応を達成するため活動を推進していくとして、「うつをこえてbeyond the blue」をモットーとした。

主催:一般社団法人うつ病の予防・治療日本委員会(JCPTD)、日本うつ病学会
後援:厚生労働省、(独)国立精神・神経医療研究センター、東京都、日本医師会、
日本精神衛生会、日本精神科病院協会、日本精神神経科診療所協会、日本看護協会、
全国精神保健福祉連絡協議会、全国精神保健福祉センター長会、
みんなねっと、ASK(アルコール薬物問題全国市民協会)、日本ケアラー連盟

10月6日はうつ病を知る日です
(第一土曜日)

参加無料

申込方法
- 裏面の参加申込用紙に必要事項を明記の上、封書またはFaxでお申し込みください。
- 応募受付は先着300名(専門相談会は15名)とし、発表は参加表の送付とさせていただきます。